



今月の公開授業

古典に見る地学現象

～国語×地学～ 奥村 貢 教諭
辻崎 千尋 教諭

7/12 (木) 3限、4限 3-9

- ・3限目に古典で、「星はすばる (枕草子)」「明月記」「野分のまたの日こそ (枕草子)」の口語訳等を実施。
- ・4限目に、「すばるとは?」「客星とは?」「野分とは?」について、地学基礎の既習の内容から、答をグループワークで導き出した。「長年の思いが実現でき、すっきりした。」(奥村T談)

豆腐に見る身近な化学

～化学×家庭～ 角正 康弘 教諭
谷口 溪 教諭

7/17 (火) 2限 2-2, 3限 2-3

◎豆乳から豆腐を作り、原理を化学的に考察する
(角正T、谷口Tのコメントより)

- ・家庭科で習った栄養素が化学に結びつく種がまけた。
- ・化学で習っていることが身近に存在することを、今回の実験を通して実感することができたと思われる。
- ・作って終わりではなく、ゾルっぽくて美味しくなかったなど化学的な視点で考察できていた。

建築史と物理学

～世界史×物理～ 小原 崇裕 教諭
室井 浩貴 教諭

7/13 (金) 2, 3限 3-1

世界史の授業では、古代ローマ人がどのようにして水を遠くの場所から引いてきたのかを考えるなど、興味深い問いに対してグループで積極的に話し合っていた。物理では世界史で学んだ歴史的建造物について、力学演習や実験を通して学びを深めた。授業後のアンケートでは、教科横断型授業に対する肯定的な意見しかなく、生徒全員が興味深く学ぶことができたようである。また、この授業によって、研究してみたい内容ができたと思えた生徒が半数おり、課題発見のためにも有意義だと思った。

ギターの弾き語りライブ

～音楽科～ 宇野 智子 教諭

7/13 (金) ～20 (金) 1年音楽各講座

・5月下旬よりスタートさせたギターのコード弾きの学習は、課題曲の中から1曲選択し、グループで弾き語りのライブとして発表することで最終段階へ。より格好いいギターの演奏にするにはどうしたらよいか(音色や強弱、リズムの工夫)、ギターと歌のマッチング、ライブを盛り上げるための工夫(トーク、手拍子等)について各グループとも様々なアイデアを出し合い、見事に初ライブを成功させた。校長先生、谷口典先生、大辻先生(ピアノ)の演奏もあり、大いに盛り上がった。

君たちはどう生きるか

～現代社会～ 相道 孝志 教諭

7/17 (火) 5限 1-8

書籍「君たちはどう生きるか」の中で出てくる少年の行為が有罪か無罪かをテーマに討論をした。討論では最初に有罪、次に無罪、最後に自分の意見の立場で議論をしていた。あらゆる立場に立つことで自分の意見が変わった生徒もいたようである。思考力と表現力の両方をのばすことのできる非常に興味深い授業であった。

【ふたりごと】

- ・やっぱり他教科とのコラボはおもしろいですね。いろんな視点で見ることができて、視野が広がります。私もいろいろと挑戦してみます!



- ・コラボ授業は準備が大変ですが、生徒は積極的に授業に参加するし、我々もあたらしい知識が増えてうれしいです。初めて世界史を勉強しましたが、楽しいです。大人になったってことなのかなあ。

(7月担当 小原・今川)

第4回PT会議より

7/12 (木) 16:30～被服室にて、第4回授業改善PT会議を行いました。メンバーと教頭先生、平井先生、福井大学教職大学院の先生方と北陸高校・中島先生もご参加いただきました。古文と地学の教科横断型授業の実践報告と「1学期の授業で挑戦できたこと、2学期の授業で挑戦したいこと」という研修を行い、グループで共有し、全体で発表しました。みなさん様々なことに積極的に取り組んでおり、多くの刺激を得られた研修でした。